



2023年2月17日  
イオンディライト株式会社  
(証券コード 9787)

## 第2回 JRECO フロン対策格付け A ランク取得

適切なフロン管理で地球温暖化防止に貢献

イオンディライト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼社長執行役員 グループ CEO：濱田和成、以下、「当社」）は、このほど、一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構（東京都港区、会長：梅村博之、以下、「JRECO」）が行うフロン対策格付け（第2回 JRECO フロン対策格付け）において、A ランクを取得しましたので、お知らせします。



本調査は、東証プライム上場企業を対象に、フロン排出抑制法に対する理解・認識、取り組み、情報発信ができているか、JRECO が各社の統合報告書やサステナビリティ報告書などをオンラインで検索し、フロン類の取り組み内容を総合的に判断した上で、「フロン対策格付け」として毎年発表しているものです。

当社は、プライム上場企業 1,840 社中環境関連の記載のあった 1,745 社の中で、算定漏えい量、定期・簡易点検状況などが適切に記載されている A ランク企業 49 社に選ばれました。

当社では、500 名を超える第一種冷媒フロン類取扱技術者を擁し、お客さま施設において、以下の管理業務を行っています。

- ・すべての第一種特定製品を対象とした3ヵ月に1回以上の簡易点検
- ・一定の第一種特定製品に定められた冷媒フロン類取扱技術者等による定期点検
- ・冷媒漏えいが確認された場合の点検、漏えい箇所の特定・修理
- ・機器の点検・修理、冷媒の充填・回収等の履歴を記録・保存

フロン排出抑制法の指定を受けた JRECO の冷媒管理システムと、当社の業務データ管理基盤を連携させることにより、従来紙で管理していた点検表と定期点検履歴の電子化、簡易点検と定期点検のスケジュール管理が可能となりました。当社では、地球温暖化の防止に向け、フロン排出抑制法の遵守を通じ、温室効果が CO<sub>2</sub> の数百~1 万倍あるとされるフロン類の適切な管理を継続します。また、モントリオール議定書による 2036 年までの代替フロンの大幅削減を見据え、ノンフロン冷凍・冷蔵ケースの展開を推進します。

当社は、「私たちは、お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続けます。」を経営理念に掲げる企業として、これからもお客さま、地域社会に環境負荷低減を含めた「安全・安心」な施設環境を提供してまいります。

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —

イオンディライト株式会社 社長室 広報・IRグループ  
TEL：03-6895-3892